

《万が一に備えて》

☆日頃から防災対策を☆



昨年は、地震や集中豪雨による大規模災害が全国各地で多数発生しました。広島県でも死者、行方不明者が多数となる甚大な災害となり、その傷跡は今も残っております。

地球規模で環境の変化が起こっていることが大きな要因であるといわれており、従って、今後も想定外の災害がいつ、どのような形で発生してもおかしくない、そういう時代に突入しているのではないかと感じております。

自然災害をくい止めることはできませんが、災害発生時にその被害を最小限に抑えることは私たちの努力で可能です。日頃から、ご家族や近隣の方々と一緒に、万が一に備えて避難方法や連絡体制等について、十分な対策を講じておくことが必要です。

二〇一七年三月に策定した「新涯学区防災（避難）計画」の基本的な考え方として、「隣近所や地域ぐるみの協力体制により、自分たちの地域は自分たちで守るという心構えで、地域のみみなで助け合いながら、災害に強いまちづくりを進める。」とあります。

とりわけ、災害時に大きな被害を受けやすいのは、高齢者や障がい者、子どもなど、人の援助を必要とする「避難行動要支援者」です。新涯学区の福祉を高める会のこれからの防災対策の最重要課題として、町内会連合会・まちづくり推進委員会・自主防災協議会・民生児童委員協議会などと連携・協力しながら、避難行動要支援者への取り組みを進めていきたいと考えております。

新涯学区の福祉を高める会

会長 山崎 昭 孝



くわい喫茶サロン



で楽しいひと時を過ごしませんか！

二〇一六年六月に開設以来、お陰をもちまして「くわい喫茶サロン」は地域の方々のご支援をいただきながら、多くの方々にご利用いただいております。

グラウンドゴルフでひと汗かいたあとに、六、七名の方がコーヒーを飲みながら休んで帰られたり、特養「しんがい」から施設の職員さんが交流にいられたり、また、いつも来てくれていた方をしばらく見ず、心配していたら体調を崩されていることがわかるなど、サロンの役割も多様化してきております。

「毎回楽しみにしているよ」と声をかけてくださる方もいて、うれしい限りです。

みなさんも、ほのぼのと暖かさを感じる、「くわい喫茶サロン」で楽しいひと時を過ごしてみませんか。



くわいちゃん（くわいの編みぐるみ）が、みなさまのご来店をお待ちしております。



★毎週 水曜日午前九時三十分～十一時三十分まで
新涯公民館の実習室で開店しています。
ぜひ一度おこしください。お待ちしております。

スタッフ一同

おもちゃサロンへいきでね

—どんなおもちゃがすきかな？—

就学前の乳児・幼児を対象に、子育て中の親子の居場所づくりとして、また保護者同志の交流の場として開催しています。

さらに、子育ての相談や専門の講師による子どもの健康、絵本の読み聞かせ、運動や手遊びなども行っております。

福祉を高める会のボランティアがお世話をさせていただきます。お気軽においでください。

対象：保育園や幼稚園などに通っていない就学前の乳幼児とその保護者

日時：毎月 第二火曜日

場所：新涯公民館 会議室



今年度内は、二月十九日と三月十九日に実施です。お待ちしております。

